

# 私の学び舎 夢の扉

関西外国語大学 国際言語学部  
国際言語コミュニケーション学科 3年

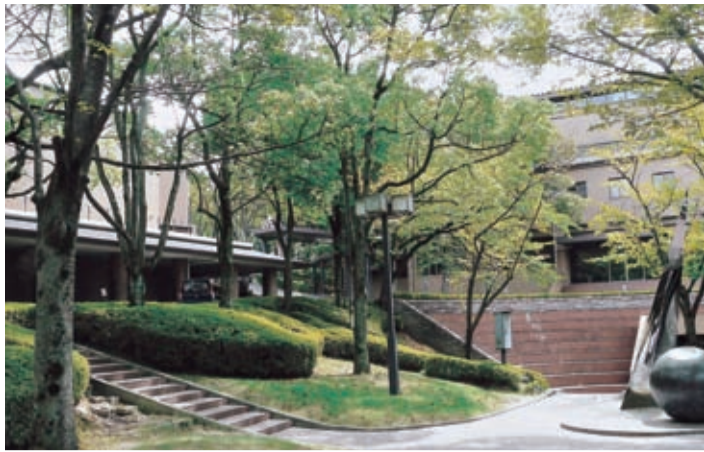
## 宮島 未有さん



彼女が希望する職種は、英語に携われる職種。貿易関係の商社とか旅行会社などを希望している。ただ、大卒者の就職が大変厳しく、書類だけで落とされてしまうこともある、と言う先輩の話も聞かされて、それだけに、英語だけはきちんと勉強しておきたい。

## 外大だから 恥ずかしくない実力を

「つばさ君、世界を舞台にチャレンジしよう、を目標にしている。この大学の国際言語学部に通っているのが、大学奨学生・宮島未有さん(20)である。彼女の学ぶ国際コミュニケーション」



深緑の木々に囲まれた体育館前広場。いつもは学生でにぎわうのだが、夏休み中は蝉しぐれで騒がしい

分かれており、入学時に自分の勉強したいコースを選ぶことができる。

「ビジネス関係の勉強もしたかったので、国際ビジネスコミュニケーションのコースを選んだのです。語学中心の外国語学部は頭になかったですね」

彼女のコースだと、一般教養科目のほかに、1年次に経営学基礎論、経済学基礎論、2年次に日本経済論、会計基礎論などの経済学関連科目が必須となる。もちろん主要な英語は、読む、聞く、話す、書くといった4方向から英語運用能力を高める必須科目は多くある。ただ、第2外国語は選択しなくてもよいそうで、彼女は選んでいない、と言う。

「この学部は、1学年に700人ほどいます。私のコースは人気があるので、1期留学を計画している。60人ほどいますが、英語に自信がある、TOEICの勉強に励んでいる、30人の少数で学んでいきます。だから、クラスは皆、仲がいいです」

3年になって経済も国際経済学、国際金融論、国際マーケティング論などの専門科目が中心となったが、中でもビジネスコミュニケーションが今一番楽しい科目だ、と言う。

彼女の希望する職種は、英語に携われる職種。貿易関係の商社とか旅行会社などを希望している。ただ、大卒者の就職が大変厳しく、書類だけで落とされてしまうこともある、と言う先輩の話も聞かされて、それだけに、英語だけはきちんと勉強しておきたい。

この学校は、世界50カ国、333大学との留学ネットワークがある。そのため、1〜3年間の長期、4〜10週間の短期留学へのプログラムは充実しており、毎年、長期が約600人、短期が約1100人、併せて約1700人が世界各国に留学し、日本一の留学者を誇っている。

「去年の秋、友達と一緒に1年次に留学し、日本一の留学者を誇っている。2年になって友達に誘われ、週に2、3回は通い、一緒に遊びながら会話力を磨いているんです」

本会の語学研修レポートでは、よその国からの同世代に比べて自分の英語の得意なところが目撃された、と書いた宮島さん。4年たった、まだ自慢はできないが、それなりの実力をつけた自信に取材の応募にも力が入ってきた。

# 宝くじは、地方自治体の公共事業等に幅広く使われています。

### NEW!

## ワクワク、続々。

あなたに夢を。街に元気。



クーちゃん 宝くじ

宝くじの収益金は、病院や検診車、図書館や動物園、災害に強い街づくり、緑あふれる公園、美術館など、皆様の暮らしに役立てられています。

財団法人 日本宝くじ協会